

はじめに

お読みください

(Windows 95インストールモデルの場合は、先に『ご利用にあたって』をご覧ください。)

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
梱包箱を開けたら、まず本書の手順通りに操作してください。

操作の流れ

1	添付品の確認と設置	2
	不足しているものや、破損しているものがないかを最初に確認して設置します。	
	添付品を確認する	2
	設置場所を決める	6
2	添付品の接続	9
3	98 OFFICIAL PASS メンバーへの登録	14
	正規ユーザーの登録をします。	
4	Windows のセットアップ	15
	はじめてこのパソコンの電源を入れるときには、自分の名前などを登録して、Windows をセットアップします。	
	セットアップをするときの注意	15
	セットアップを始める前の準備	15
	電源を入れる	16
	セットアップの作業手順	17
	電源を切る	21
5	便利な機能の設定	23
	このパソコンを使用する環境や運用、管理する上で便利な機能を設定します。	
6	マニュアルの使用方法	25
	このパソコンに添付されているマニュアルの使い方について説明しています。	
	各マニュアルの主な内容	25

1

添付品の確認と設置

添付品を確認する

梱包箱を開けたら、まず添付品が揃っているかどうか、このチェックリストを見ながら確認してください。万一、添付品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにご購入元にご連絡ください。

① 箱の中身を確認する

保証書

(本体梱包箱に貼り付けられています)

保証書は、ご購入元で所定事項をご記入のうえ、お受け取りになり、保管してください。保証期間中に万一故障した場合は、保証書記載内容にもとづいて修理いたします。保証期間後の修理については、ご購入元または、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。

はじめにお読みください

(このマニュアルです)

本体



電源コード

キーボード

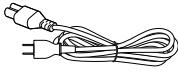


モジュラーケーブル

マウス



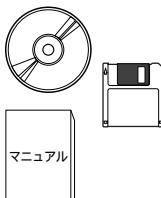
ACアダプタ



キーボードは種類によってイラストと異なる場合があります。



98 OFFICIAL PASS お客様登録申込書
Intellisync 登録ハガキ
安全にお使いいただくために
本機をお使いの方へ
活用ガイド ソフトウェア編
活用ガイド ハードウェア編
メンテナンス&サポートのご案内
RSA SecurPC ユーザ登録カード
NEC PC あんしんサポートガイド



ソフトウェアのご使用条件
(箱の中身を確認後必ずお読みください)
ソフトウェア使用条件適用一覧
(箱の中身を確認後必ずお読みください)

Microsoft® Windows® 98
ファーストステップガイド
Microsoft® ユーザーカード

（ビニールで
1つにパック
されています）

システムインストールディスク(FD)
バックアップCD-ROM
アプリケーションCD-ROM
Intellisync CD-ROM



インストールアプリケーション
-太郎9パック¹、Word & Excel²
箱の中身は、インストールアプリケーションの箱の中にある
説明書をご覧ください。
(P.5 ④- でインストールアプリケーションの種類
がわかります)

*1 一太郎9パック(一太郎9、三四郎8/R.2U、花子9、FullBand 1.2U with ATOK12)、JUSTSYSTEM電子辞書ライブラリ 研究社新英和・和英中辞典、岩波国語辞典(添付)

*2 Microsoft® Excel97 & Word98 & Outlook™98 for Windows®、Microsoft® / Shogakukan Bookshelf® Basicマルチメディア統合辞典Version2.0(添付)

- ③ 本体の底面にある型番、製造番号と保証書の型番、製造番号が一致していることを確認する

PC-MA XXX...XX

万一違っているときは、すぐにご購入元に連絡してください。また保証書は大切に保管しておいてください。

- ④ 型番を記入する

型番をこの枠に記入しておくと添付品の確認、マウス、キーボード、ディスプレイ、リンクケーブル／モジュラーケーブルの接続を行うときに便利です。

PC-MA DF 3

の意味は次の通りです。

CPUのクロック周波数を表しています。

型 番	クロック周波数
23	233MHz
26	266MHz

ディスプレイの種類を表しています。

型 番	ディスプレイ
G	15インチ広視野角液晶ディスプレイ
X	14.1インチ液晶ディスプレイ

インストールアプリケーションのあるなし、または種類を表しています。

型 番	アプリケーション
T	なし
U	一太郎 9パック
V	Word & Excel

キーボードの種類を表しています。

型 番	キーボード
A	USB109キーボード
H	USB小型キーボード
T	PS/2 109キーボード
V	USB98配列キーボード

メモリの容量とネットワークボードの種類を表しています。

型 番	メモリ容量	ネットワークボード
B	64MB	LANボード
C	96MB	LANボード
U	64MB	FAXモデムボード
V	96MB	FAXモデムボード

ハードディスクの容量を表しています。

型 番	容 量
4	4.3GB
6	6.4GB

上記～のすべての組合せが実現できているわけではありません。

設置場所を決める



安全に関するご注意

添付の『安全にお使いいただくために』をよくお読みの上、
注意事項を守って正しくお使いください。



感電注意

電源はAC100V(50/60Hz)を使用してください。

指定のACアダプタ(PC-VP-WP12)を使用してください。

また、ACアダプタを分解しないでください。

濡れた手で触らないでください。

パソコンの内部に水などの液体を入れないでください。また、
水分や湿気の多い場所で使用しないでください。



発火注意

電源コードの上に、ものを載せないでください。

電源コードを抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜いてください。

電源コードやACアダプタの付け根部分を無理に曲げないでください。

パソコンの内部に異物や薬品を入れないでください。

タコ足配線にしないでください。

ACアダプタを布などでくるんだりしないでください。



けが注意

ケーブル類は、つまずかないように整理してください。

設置に適した場所

設置に適した場所は次のような場所です。

屋内

温度18 ~ 28

湿度45% ~ 75%

(ただし結露しないこと)

平らで十分な強度があり、落下のおそれがない

(机の上など)

設置に適さない場所

次のような場所には設置しないでください。本機の故障や破損の原因となります。

磁気を発生するもの(扇風機、スピーカなど)や磁気を帯びているものの近く

直射日光があたる場所

暖房機の近く

薬品や液体の近く

テレビ、ラジオ、コードレス電話、ほかのディスプレイなどの近く

人通りが多くてぶつかる可能性がある場所

ドアの開け閉めで、ドアが当たる場所

ホコリが多い場所

本体背面または側面にある通風孔がふさがる場所

ディスプレイの通風孔がふさがる場所

テレビ、ラジオなどと同じACコンセントを使う場所

水分や湿気の多い場所

設置場所が決まつたら……

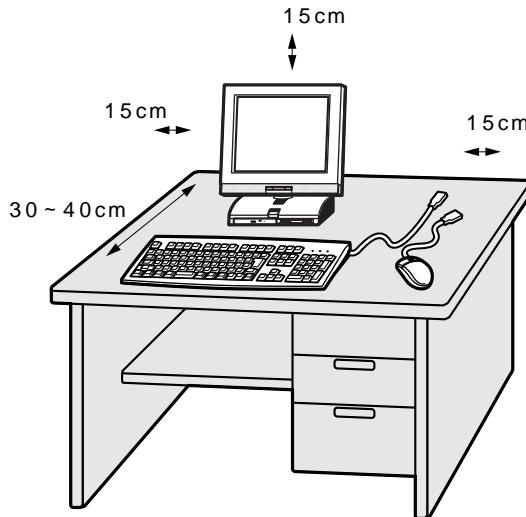
設置場所が決まつたら、本機を設置します。本機は精密機器ですから、慎重に取り扱ってください。乱暴な取り扱いをすると、故障や破損の原因となります。

パソコンの接続部は、背面にまとまっています。

いきなり壁際にパソコン本体を置いてしまうと、うまく接続できません。

机などの裏側に回って接続できるような場所を選んでください。

下図のように通風孔をふさがないように15cm以上のスペースを確保してください。キーボードやマウスを操作する場所も30~40cm必要です。



2

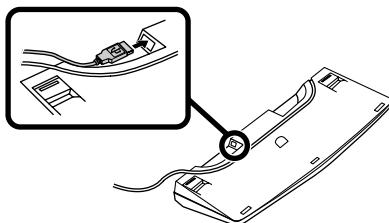
添付品の接続

1. マウス、キーボードを接続します

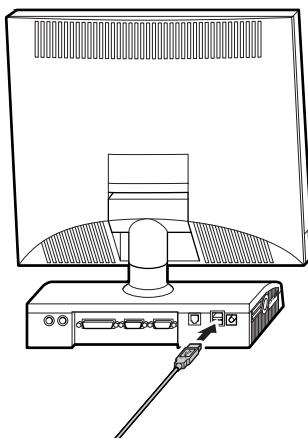
①または②のどちらかで接続する

①USB109キーボード、USB小型キーボード、USB98配列キーボード
(P.5 ④- がA,HまたはV)の場合

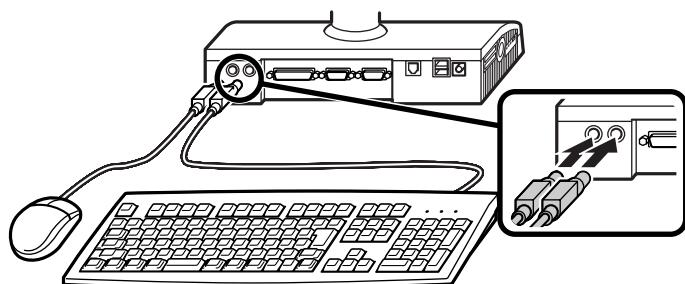
添付のマウスをキーボードに接続する



キーボードを本体のUSBコネクタに接続する



② PS/2 109キーボード(P.5 ④- がT)の場合
添付のマウス、キーボードをコネクタに接続する



2. リンクケーブル(別売)またはモジュラーケーブルを接続します

必要に応じて次の接続を行ってください。

LAN(ローカルエリアネットワーク)に接続するときは、リンクケーブル(別売)を使い、①の手順で接続する

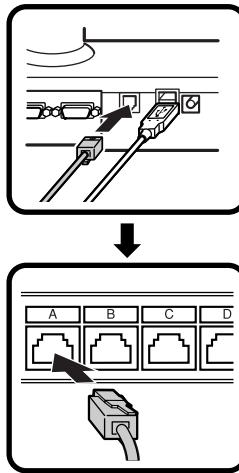
FAXモデムを利用して電話回線に接続するときは、モジュラーケーブルを使い、②の手順で接続する

(電話回線に接続する場合は、『活用ガイド ハードウェア編』FAXモデムボードをご覧になり、接続前の確認を行ってください。ここでは、モジュラーコンセントに接続する場合を例に説明します。)

① リンクケーブルを接続する場合

本体にリンクケーブルを接続する

マルチポートリピータ(ハブ)に、リンクケーブルのもう一方のコネクタを接続する

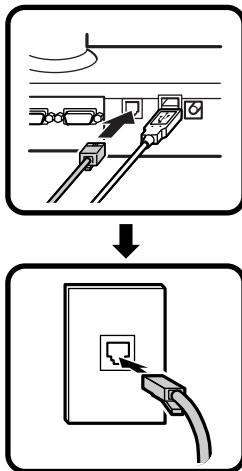


稼働中のローカルエリアネットワークに接続する場合は、ネットワーク管理者の指示に従ってリンクケーブルの接続を行ってください。

②モジュラーケーブルを接続する場合

本体に添付のモジュラーケーブルを接続する

モジュラーコンセントに、モジュラーケーブルのもう一方のコネクタを接続する



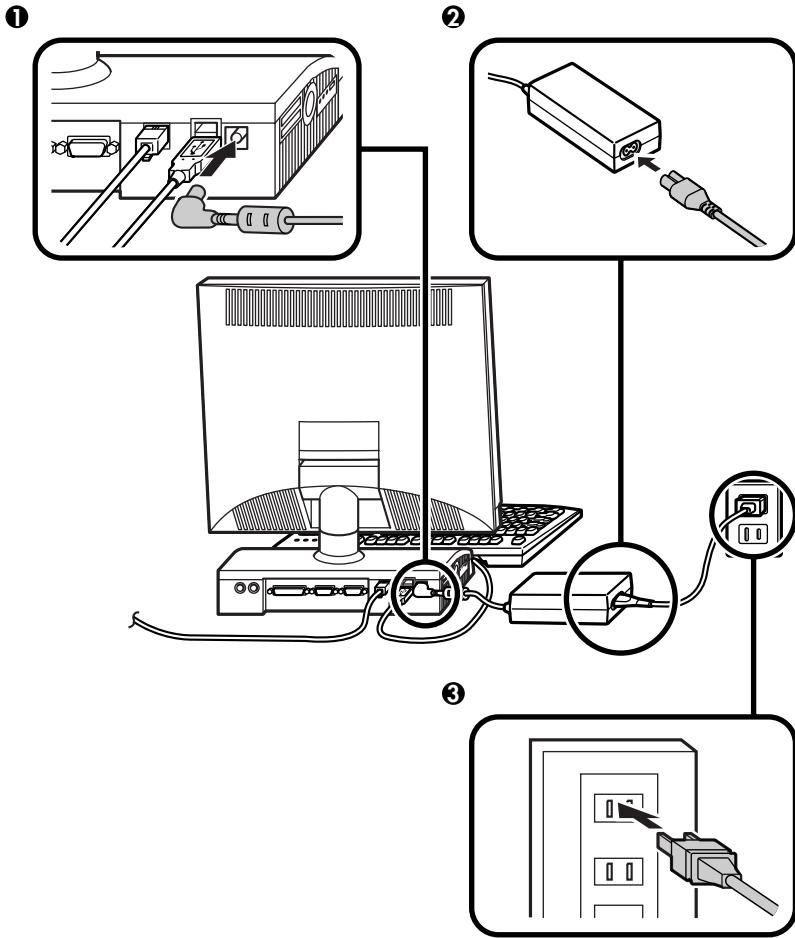
3. ACアダプタと電源コードを接続します

①～③の順番に接続する

①ACアダプタを背面のDCコネクタに差し込む

②電源コードをACアダプタに接続する

③プラグをコンセントに差し込む



3

98OFFICIAL PASSメンバーへの登録

98OFFICIAL PASS メンバー(正規ユーザー)への登録を必ず行ってください。登録方法について詳しくは、添付の『98OFFICIAL PASSお客様登録申込書』をご覧ください。

なお、パソコンをインターネットに接続している場合には、インターネットで登録を行うこともできます。

「98OFFICIAL PASS お客様登録カウンター」

<http://www.pc98.nec.co.jp/register/>

なお、下記のホームページからリンクがはられています。

「98Information」

<http://www.nec.co.jp/98/>

4

Windowsのセットアップ

はじめてパソコンの電源を入れるときは、自分の名前などを入力するWindows 98セットアップの作業が必要です。この作業には全部で30分程度の時間がかかります。

セットアップをするときの注意

プリンタやメモリなど、周辺機器は接続しない

この作業が終わるまでは、プリンタや増設メモリなどの取り付けを絶対に行わないでください。これらの周辺機器をパソコンと一緒に購入した場合は、先にWindows 98のセットアップ作業を完了させてから、周辺機器に添付のマニュアルを読んで接続や取り付けを行ってください。

途中で電源を切らない

作業の途中では絶対に電源を切らないでください。作業の途中で、電源スイッチを操作したり電源コードを引き抜いたりすると、故障の原因になります。途中で画面が止まるように見えることがあっても、故障ではありません。慌てずに手順通り操作してください。

セットアップを始める前の準備

次のものを準備しておいてください。

- 『Microsoft® Windows® 98ファーストステップガイド』

セットアップの途中で、表紙に記載されているWindows 98の製造番号(プロダクトキー)が必要になります。

- 名前

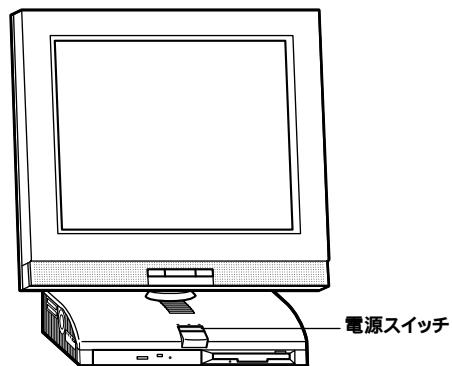
このパソコンを使う人の名前を入力する必要があります。登録する名前を決めておいてください。



Windows 98の
製造番号
(プロダクトキー)

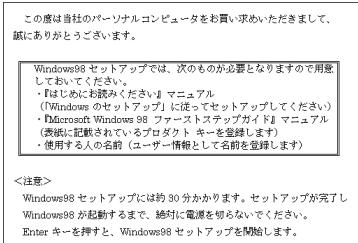
電源を入れる

- ① 電源スイッチを押す



セットアップの作業手順

電源を入れると電源ランプが点灯します。しばらくすると次の画面が表示されます。



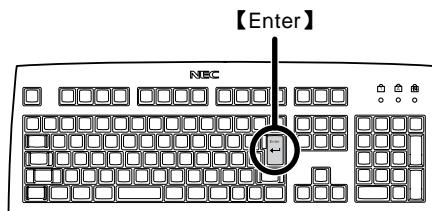
本紙に記載の画面は、モデルによって異なる場合があります。また、実際の画面とは多少異なることがあります。

これ以降は、セットアップの作業手順が完了するまで、電源スイッチに絶対に手を触れないでください。セットアップが完了する前にスタンバイ状態にしたり電源を切ると、故障の原因になります。

障害が発生した場合や、誤って電源スイッチを押してしまった場合は、『活用ガイド ソフトウェア編』PART4 トラブル解決Q&Aをご覧ください。強制終了の方法やスキャンディスクの操作方法が記載されています。

① キーボードの【Enter】を押す

外観は実際のものと多少異なる場合があります。



ハードディスクのチェックが始まります。

ハードディスクのチェックが終了したら【Enter】を押す。

② 次のような画面が表示されたら、キーボードを使って名前と会社名を入力する

キーボードの使い方 『活用ガイド ハードウェア編』

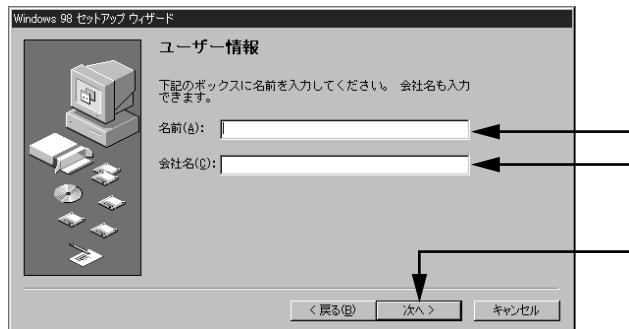
名前を入力

名前を入力しないと、次の操作に進むことはできません。

会社名を入力する場合は会社名の欄にマウスポインタを合わせてクリック

会社名を入力できるようになります。名前と同じように会社名を入力します。

[次へ]ボタンをクリック



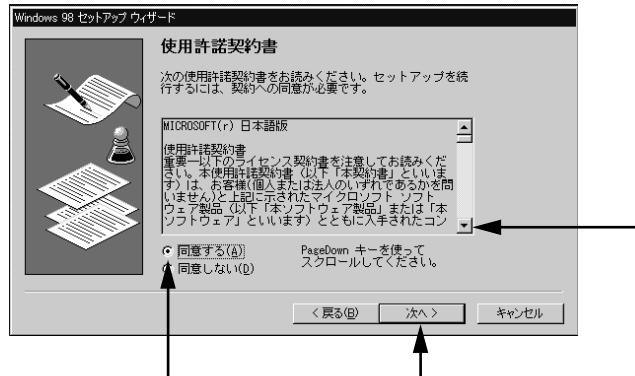
③「使用許諾契約書」の画面を確認する

内容をよくお読みの上、次に進んでください。

続きを読むには▼をクリック

使用契約を読んで[同意する]をクリック
(同意しない場合、セットアップは続行できません)

[次へ]ボタンをクリック



④ キーボードを使ってプロダクトキーを入力する

プロダクトキーを入力

次の間違えやすい文字にご注意ください。

- L(ロク)とG(ジー)
- V(ブイ)とY(ワイ)
- 8(ハチ)とB(ビー)
- Q(キュー)とO(オー)
- W(ダブリュ)とU(ユー)
- P(ピー)とR(アール)
- D(ディー)とC(オー)

入力したら[次へ]ボタンをクリック



[ヘルプ] をクリックし、表示された画面で [キーボードヘルパーを使用する] にチェックをつけ [OK] ボタンをクリックすると、キーボードを使用せずに、プロダクトキーを入力することができます。

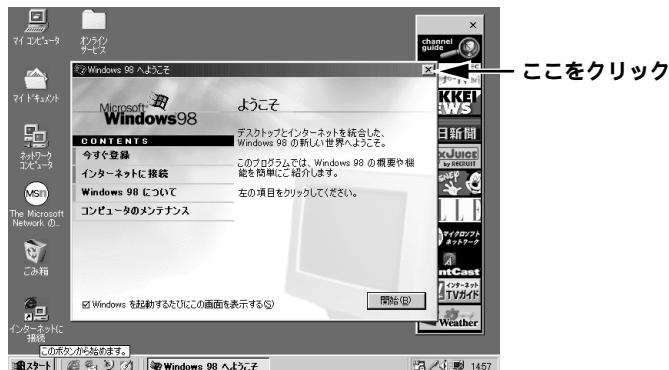
プロダクトキーは、添付の『Microsoft® Windows® 98 ファーストステップガイド』の表紙に記載されています。

⑤ 画面の指示に従ってセットアップを進める



何度か画面が変わり、次の画面が表示されるまでしばらくかかります。途中で再起動を促す画面が表示された場合は、[はい]ボタンをクリックしてください。

⑥ しばらくして次の画面が表示されたら、各項目の説明を読んだ後、☒をクリック





これでWindows 98のセットアップは終了です。

電源を切る

① [スタート]ボタンをクリック



② [Windows の終了] をクリック

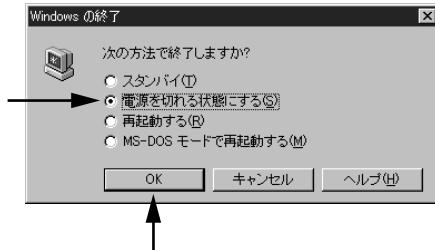


ここをクリック

③ 次の画面で電源を切る

[電源を切れる状態にする] をクリック

[OK] ボタンをクリック



メッセージが表示され、自動的に電源が切れます。

5

便利な機能の設定

このパソコンを使用する環境や運用・管理する上で便利な機能を設定します。機能の詳細や設定方法については『活用ガイド ハードウェア編』および『活用ガイド ソフトウェア編』をご覧ください。

① 電源の状態の設定

本機は、約15分間操作しないと、自動的にディスプレイの電源を切るように工場出荷時に設定されています。また、電力を節約するスタンバイ機能を利用することができます。これらの設定を変更したい場合や、設定内容の詳細については『活用ガイド ハードウェア編』の「本体の構成各部」の「電源」をご覧ください。

② セキュリティの設定

スーパーパイザパスワード/ユーザーパスワード

ユーザーを限定し、コンピュータウイルスやデータ改ざんなどからパソコンを守ります。

③ ハードディスクドライブの領域確保

本機のハードディスクドライブは、工場出荷時には1つの領域だけが確保されています。『活用ガイド ハードウェア編』の「本体構成各部」の「ハードディスクドライブ」をご覧になり、残りの領域を使用環境にあわせて確保してください。

④ 利用するアプリケーションの設定

- CyberTrio-NX
- CyberWarner-NX
- VirusScan

本機にはシステム管理者向けと一般ユーザー向けの利用環境を設定する機能(CyberTrio-NX)、Windows 98の動作に影響を与えるファイルを監視する機能(CyberWarner-NX)、ウイルスを検査・駆除する機能(VirusScan)が添付されています。アプリケーションは、「アプリケーションCD-ROM」より追加してからお使いください。

『活用ガイド ソフトウェア編』

⑤ 運用・管理するためのアプリケーションの設定

- ・メンテナンスウィザード
- ・DMITOOL
- ・pcANYWHERE32 EX
- ・RSA SecurPC
- ・Masty Data Backup

本機には、スキャンディスクを定期的に実行させるための機能(メンテナンスウィザード)、本機や本機に接続されているパソコンの情報を管理する機能(DMITOOL)、遠隔地からパソコンを操作する機能(pcANYWHERE32 EX)、ハードディスクをバックアップする機能(Masty Data Backup)が添付されています。メンテナンスウィザード以外のアプリケーションは、「アプリケーションCD-ROM」より追加してからお使いください。

詳しくは『活用ガイド ソフトウェア編』をご覧ください。

6

マニュアルの使用方法

このパソコンに入っているマニュアルを紹介します。目的に合わせてお読みください。

マニュアル類はなくさないようにご注意ください。

なくした場合は『活用ガイド ソフトウェア編』の「PART4 トラブル解決Q&A」の「その他」をご覧ください。

各マニュアルの主な内容

安全にお使いいただくために

このパソコンを安全にお使いいただくための情報が記載されています。



メンテナンス & サポートのご案内

ビジネスでお使いになるお客様向けのメンテナンスとサポート情報について記載されています。



Microsoft® Windows® 98 ファーストステップガイド
Windows 98の全般的な基礎知識や基本的な操作方法が記載されています。



NEC PC あんしんサポートガイド

パソコンに関するNECの相談窓口や受講施設、故障時のサービス網について記載されています。



活用ガイド ハードウェア編

本体の各部の名称と機能、内蔵機器の増設方法、システム設定について記載されています。



活用ガイド ソフトウェア編
アプリケーションの削除 / 追加、再セットアップ、ト
ラブル解決方法について記載されています。



選択本機をお使いの方へ
『活用ガイド ソフトウェア編』の補足説明です。

選択アプリケーション マニュアルほか
モデルによって、一太郎 9パック、Word & Excelなどのマニュアルが
添付されています(「**1 添付品の確認と設置**」をご覧ください)。

Microsoft関連製品の情報について

次のWebサイト(Microsoft Press)では、一般ユーザー、ソフトウェア開
発者、技術者、およびネットワーク管理者用に、Microsoft関連製品を活用
するための書籍やトレーニングキットなどが紹介されています。

<http://www.microsoft.com/japan/info/press/>



このマニュアルはエコマーク認定の再生紙を使用しています。

ご注意

- (1) 本機の内蔵ハードディスクにインストールされているMicrosoft Windows 98は本機でのみご使用ください。また、本機に添付のCD-ROM、フロッピーディスクは、本機のみでしかご利用になれません（Intellisyncを除く）。詳細は「ソフトウェアのご使用条件」および「ソフトウェア使用条件適用一覧」をお読みください。

Microsoft、Windows、Outlookは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

一太郎、花子、FullBand、ATOKは、株式会社ジャストシステムの登録商標です。

商標「三四郎」は、株式会社エス・エス・ピーの登録商標であり、株式会社ジャストシステムは商標使用許諾を受けています。

「一太郎9パック」「一太郎9」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、「一太郎9パック」「一太郎9」にかかる著作権、その他の権利はすべて株式会社ジャストシステムに帰属します。

VirusScanは米国Network Associates社およびその関連会社の商標または登録商標です。

AutoCrypt、Emergency Access、RC4ならびにGenuine RSA Encryption and Design、Interlocking Key Designのロゴマークは、米国Security Dynamics社の子会社である米国RSA Data Security社の商標または登録商標です。RSA SecurPCおよびSecurity Dynamicsは米国Security Dynamics社の商標または登録商標です。

VirusScanは、米国Network Associates社および関連会社の商標または登録商標です。

Puma Technology、Puma Technogyロゴ、DSX Technology、DSX Technologyロゴ、IntellisyncおよびIntellisyncロゴは、いくつかの法域で登録することができるPuma Technology, Inc.の商標です。

PS/2は、IBMが所有している商標です。

PentiumはIntel Corporationの登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。

初版 1998年11月

©NEC Corporation 1998

日本電気株式会社の許可なく複製、改変などを行うことはできません。

808-875488-218-A



808875488218A